

2010年6月3日
日立ソフト

製造業向けグローバル高速転送サービス「活文 デジ活ワイド」を提供開始 ～ 多重伝送技術で、海外拠点への高速かつ大容量データの受け渡しを実現～

日立ソフト（本社：東京都品川区、取締役社長：諸島 伸治）は、製造業の海外進出を支援するために、日本と海外における 3D CAD データなどの大容量データの受け渡しに対応したグローバル高速転送サービス「活文（カッポン） デジ活ワイド」を、2010年10月1日より提供開始します。本サービスを利用することで、インターネット回線が利用できる環境であれば、通信インフラが遅れている海外拠点へも、大容量データを安全かつ効率的に伝送できます。さらに、SaaS（Software as a Service）形態での提供となるため、初期投資やサーバの構築なしに、本サービスをすぐに利用することが可能です。

現在、製造業の海外進出は生産拠点から設計拠点へと急速なシフトが行われており、3D CAD データなどの大容量データを受け渡しする機会が増えています。それに伴い、海外拠点の通信インフラがあまり整備されていない場合は、「データ送信に膨大な時間がかかる」「大容量データを送る手段がない」などの課題が発生しています。現在広く使用されているインターネット・プロトコルでの通信性能は、利用できる帯域と通信相手とのパケット往復時間（RTT: Round Trip Time）によって性能が頭打ちとなり、十分な性能と品質の確保が困難となっています。特に、RTT が 100ms 以上となる海外との大容量データの送受信では通信精度の向上が望めません。専用線などの増強も考えられますが、突発的に発生する大容量データの受け渡しは予測が困難であり、また、安易な増強はそのまま高額なランニングコストとして経営の圧迫に繋がる恐れがあります。

こうした背景を受け、日立ソフトでは 3D CAD データなどの大容量データの受け渡しに対応したグローバル高速転送サービス「活文 デジ活ワイド」を提供開始します。

< 「活文 デジ活ワイド」の特長 >

1. 搭載された多重伝送技術(*1)により大容量データの高速な受け渡しを実現
 - ・ 多重接続を制御し、画期的な性能と安全性向上を実現
 - ・ RTT が大きな環境での通信時に起きる回線切断を自動通知し、代替・予備セッションにより、データ伝送路を確保することで性能低下を防止（特に中国、タイ、ベトナム、インドなどの、日本に比べて通信インフラの整備が遅れている地域で効果を発揮(*2)）
 - ・ ギガ単位の大容量データ通信に対応
2. 既存のインターネット回線で利用が可能
 - ・ 新たな通信コストを発生させずに大容量データの受け渡しが可能
 - ・ データの送信者はユーザ ID とパスワードでウェブ画面にログイン後、対象ファイルをサーバにアップし、自動的に受信者にメールが送信
 - ・ データ受信者は、送られてきたメールの URL にアクセスし、ユーザ ID とパスワードでログイン後、対象ファイルをダウンロードするだけ
3. 安全かつ高速なデータ受け渡しの環境を提供
 - ・ HTTPS で通信の内容を保護
 - ・ CD・DVD 等の媒体、FTP(ファイル転送プロトコル)の代わりに安全かつ高速な経路に切り替え

本サービスの販売は、3年間で10億円をめざします。また、「活文 デジ活ワイド」を利用した、既存アプリケーションとの連携や周辺アプリケーションの提供など、日立グループのクラウドソリューション体系である「Harmonious Cloud」のひとつとして積極的に展開していきます。



図：「デジ活ワイド」サービス提供イメージ

< 価格 >

製品名称	標準価格（税込み）
デジ活ワイド	オープン価格

日立ソフトは、2010年10月1日より株式会社日立システムアンドサービスと合併し、「株式会社日立ソリューションズ」となります。「活文 デジ活ワイド」は、2010年10月1日より株式会社日立ソリューションズより提供開始されることとなります。

- ソリューション紹介ページ
URL : <http://hitachisoft.jp/products/katsubun/digi-katsu/w/>
- 本件に対するお問合せ先
日立ソフト@Sales24 Tel : 03-5479-8831 URL : <http://sales24.hitachisoft.jp/>
- 報道機関からのお問い合わせ先：
日立ソフト CSR本部 広報・宣伝部 広報グループ 柴田、高野
Tel : 03-5479-5013 Fax : 03-5780-6455 E-mail : press@hitachisoft.jp

デジ活、活文は日立ソフトの登録商標です。
 その他記載されている会社名、システム名、製品名は各社の商標、又は登録商標です。
 日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。